# 地理総合　立川②商都立川

年　　組　　番　氏名：

## Q. なぜ立川には 1 大型商業施設 が集まっているのか？

## A. 国連軍(米軍)の占領

**●占領後の立川基地**

・当時はアメリカとソ連の 2 冷戦 の最中

→日本は 3 前線基地 の役割

立川基地の米軍 C-121
Wikipedia commons

・1950～1953 年

4 朝鮮 戦争

→5 特需 により

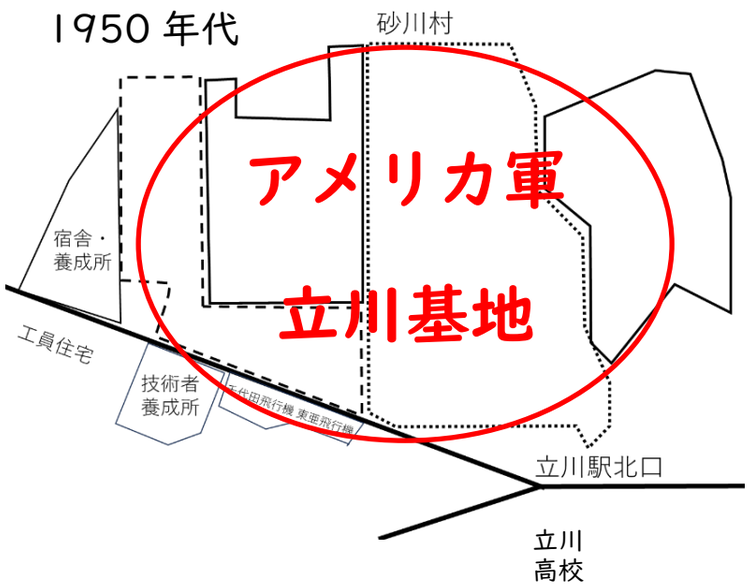
立川の街は栄えた

・1965～1973 年

6 ベトナム 戦争

→滑走路(かっそうろ)の拡張に関連して

砂川闘争(すながわとうそう)が起こる




## B. 当時の立川のイメージ

・基地内で働く日本人は 2 万人もいた

・アメリカ兵は 7 お金 を持っている

**街にできたもの**

8 バー・キャバレーなど

1960 年代の立川のイメージ：9 米軍基地と歓楽街

1971 年　米軍立川基地の一部返還，1977 年に全面返還

## C. どうすれば立川を魅力的な街にできるだろうか？

**立川の良いところ**

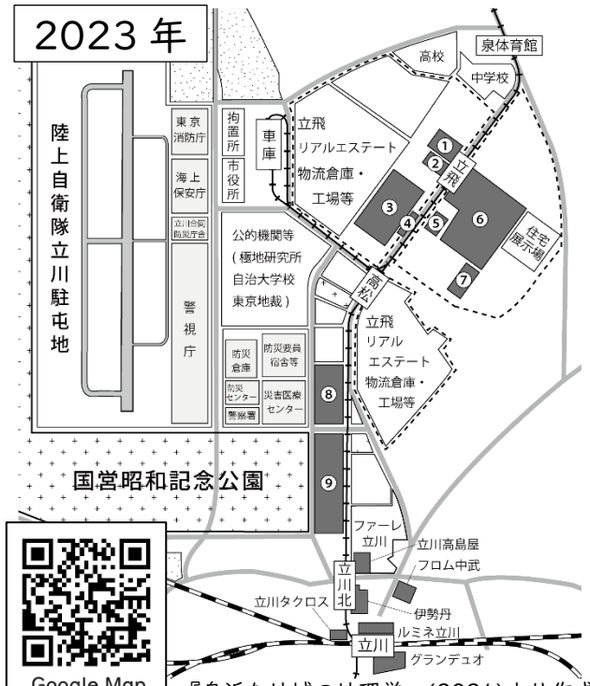
自分の考え：

10 交通の便が良い，アメリカ軍から返還された広い土地がある

商　業：1960 年代～北口に百貨店が集まる 11 伊勢丹・髙島屋・中武デパート

交　通：1998 年～多摩地域を南北につなぐ 12 多摩都市モノレール が開通

1999 年～北口と南口をつなぐ 13 ペデストリアンデッキ を造る




『身近な地域の地理学』(2024)より作成

**立川周辺の商業施設について、以下に名称を書きなさい**(開業年)

① アリーナ立川立飛 (2014)

② ドーム立川立飛 (2018)

③ タチヒビーチ (2017)

④ ムラサキパーク (2023)

⑤ TOHO シネマズ (2020)

⑥ ららぽーと立川立飛 (2015)

⑦ MAO RINK (2024)

⑧ IKEA (2014)

⑨ GREEN SPRINGS (2020)

## C. これからの立川

①イベント施設：14 MAO RINK(スケートリンク)が開業予定

②子育てのまち：2019 年～　幼児教育・15 保育園 の無償化

③交通結節点(けっせつてん)：モノレールは 2030 年代に 16 箱根ヶ崎 まで延伸予定

●立川市の人口は、2025 年の 18.5 万人をピークに 17 減少の見込み

立川駅前の銅像
「風に向かって」
筆者撮影